

まつうら 社協だより

も く じ

新年のご挨拶	2
募金活動	3
福祉体験学習他	4

編集・発行／社会福祉法人 松浦市社会福祉協議会 松浦市志佐町浦免871番地 TEL (0956) 72-0788 FAX 72-0649
E-mail:matsuura@fukushi-net.or.jp
URL:http://www.matsuura-shakyo.com



かわいいお客さま

10月31日のハロウィンの日に、鷹島保育所の園児の皆さんが鷹島支所デイサービスセンターに遊びに来てくれました。

デイサービス利用者の皆さまも可愛いお客さまの訪問に大変喜ばれ、自分の孫やひ孫を見るような優しい面持ちで、園児とのふれあいを楽しんでいらっしゃいました。



この広報紙は、皆さまから寄せられた会費、共同募金・寄付金などで作成しています。

2018.1.1

Vol. 49

謹んで新年のお慶びを

申し上げます



社会福祉法人 松浦市社会福祉協議会
会長 大畑 安盛

新年あけましておめでとうございます。
皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、本会の各種事業の推進に御支援、御協力をいただき厚く御礼を申し上げます。近年、少子・高齢化や核家族の進行など福祉ニーズも複雑多様化しています。

本年も地域の皆様や行政、民生児童委員、また関係機関と連携を図り、安心して暮らせる福祉のまらづくりに努めてまいります。

年頭に当たり、皆様のご多幸を心からお祈りし、本年も変わらぬ御支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

松浦市社会福祉協議会 役員・評議員

【理事】

- 大畑 安盛 (会長)
- 高橋 正 (副会長)
- 向井 勝正
- 渡口 誠一
- 前田 保之
- 奥野 幸子
- 本宮 豊
- 永田 俊子

【評議員】

- 古館 智治
- 中山 誠基
- 川口 洋士
- 松永 秀續
- 森 勇
- 前田 政文
- 永淵 勝幸
- 福守 富男
- 清水 俱子
- 岡本 政敏
- 榊元 あや子
- 久家 省三
- 大内 康史
- 坂本 富実代
- 松田 栄喜
- 大久保 美樹子

【監事】

- 百枝 純治
- 梶島 博

本年もよろしく

お願い申し上げます



ご協力ありがとうございました 平成29年度赤い羽根共同募金運動



平成29年度も市民皆さまのご理解とご協力により、たくさんの善意が寄せられました。

お寄せいただきました募金は、平成30年度に県内の社会福祉協議会や社会福祉施設・団体等に助成され、地域福祉活動の財源として活用されます。

皆さまのご理解とあたたかいご支援に対し厚くお礼申し上げます。

※運動結果につきましては、次号（4月号）にてご報告させていただきます。

街頭募金活動

赤い羽根共同募金運動期間中に市内各地で民生委員・児童委員をはじめ、学校、各種団体の皆様にご協力をいただき、松浦水軍祭り会場、福島ふるさと祭り会場、鷹島モンゴル祭り会場でそれぞれ街頭募金活動を行いました。

募金の協力を呼びかけると、多くの皆様に立ち止まっていただき、3つの会場合計で152,205円の善意をいただくことができました。

皆様より寄せられた募金は、松浦市の地域づくりに還元されます。

ご協力いただきました多くの皆様に、心から感謝申し上げます。



プレゼント クイズ

～まちがい探し～当選者発表

社協だより第48号で実施しました「赤い羽根共同募金クイズ～まちがい探し～」にたくさんのご応募をいただきありがとうございました。

抽選の結果、当選者は下記の10名の方々に決定いたしました。当選者には共同募金会オリジナル商品を進呈いたしております。当選おめでとうございます。

堤 英雄 様 (71歳)	御厨町	奈良 昭 様 (81歳)	志佐町
立石 八千代 様 (80歳)	御厨町	高田 照美 様 (65歳)	調川町
小山 ゆきの 様 (9歳)	志佐町	山口 キヨ 様 (82歳)	福島町
北川 ミチエ 様 (94歳)	志佐町	伊勢川 雪子 様 (73歳)	鷹島町
前田 久恵 様 (55歳)	志佐町	森 安満 様 (58歳)	鷹島町

《答え》①必勝の文字 ③カーテン ⑤得点の数字 ⑨ゼッケン3番の眼鏡の人
⑩希望君のはちまき ⑫愛ちゃんのまつげ ⑬サッカーボール

福祉施設での体験学習

10月18日から3日間、福祉施設事業所で体験する学習の一環として、鷹島中学校の生徒の皆さんが鷹島支所デイサービスセンターを訪れました。

生徒の皆さんは、職員の指導により、介助の手伝いなど真剣に取り組まれ、デイサービス利用者の皆さんも生徒の皆さんとのふれあいを、大変喜んでおられました。



日赤災害救援車が 配備されました



日本赤十字社長崎県支部より災害救援車の配備をいただきました。

この車両は社協福島支所に配備し、災害時の救援資材・物資の輸送、社員の増強運動など幅広く活用させていただきます。

福祉体験学習

11月に調川中学校と志佐中学校において、アイマスクや車椅子、高齢者疑似体験セットを使った福祉体験学習のお手伝いをさせていただきました。

自分たちが過ごしている校舎内を、体の不自由な人の立場に立って歩いてみることで、普段の生活では感じる事ができない思いとコミュニケーションの大切さを実感し、相手を思いやる心を育てることができたのではないのでしょうか。



交流食事サービス

福島支所で実施した11月と12月の食事サービスに、養源保育所とひかりヶ丘保育園の園児の皆さんが来てくれました。

食事の後、園児の皆さんからお遊戯が披露され、一生懸命がんばっている園児の元気な姿に、参加者の方々も温かい拍手を送られていました。

最後は全員で握手を交わし、笑顔のたえないひとときを過ごすことができました。



長崎県看護協会 県北支部から寄付

公益社団法人 長崎県看護協会 県北支部（山口純子 支部長）より、歳末たすけあいに募金をいただきました。

これは、県北の看護師の皆さんが募金されたものを、毎年数力所に寄付されているものです。

ご厚意に感謝し、地域福祉の向上のため有効に活用させていただきます。

